

標記について、意見招請を行ったところ、以下のようなご意見等をいただきましたが、お寄せいただいたご意見とそれに対する当研究所の考え方は次のとおりです。

通番	種別	頁	章	項番	仕様書(案)の記載内容	意見内容/記載変更案	意見理由	回答
1	別添1 ハードウェア仕様一覧	36	2	2.34 モノクロ複合機 13.メモリ容量	4GB以上	以下の通り記載内容の変更をお願いします。 2GB以上	仕様緩和による製品選択の幅が広がるため。	検討の結果、以下のとおり修正します。 「2GB以上」
2	別添1 ハードウェア仕様一覧	37	2	2.34 モノクロ複合機 28.その他	複合機内の各フォルダにスキャン文書を格納しネットワーク経由でデータが取り出せること	以下内容の追記をお願いします。 または、スキャン文書を利用者のクライアントPCやファイルサーバー内の共有フォルダへ自動転送できること。	スキャンした文書を取り扱うまでのステップ数が少なく利便性に優れているため。	検討の結果、スキャン文書の自動転送機能は必須としないため、原案のとおりとさせていただきます。
3	別添1 ハードウェア仕様一覧	37	2	2.34 モノクロ複合機 28.その他	各フォルダにパスワード等の設定と任意の時間設定で、自動的にスキャン文書が削除される仕組みを有すること	以下の通り記載内容の変更をお願いします。 各フォルダにパスワード等の設定が可能で、機器側で日単位でスキャン文書を自動削除する仕組みを有すること	仕様緩和による製品選択の幅が広がるため。	検討の結果、以下のとおり修正します。 「各フォルダにパスワード等の設定が可能で、スキャン文書を自動削除する仕組みを有すること」
4	別添1 ハードウェア仕様一覧	37	2	2.35 カラー複合機 27.その他	複合機内の各フォルダにスキャン文書を格納しネットワーク経由でデータが取り出せること	以下内容の追記をお願いします。 または、スキャン文書を利用者のクライアントPCやファイルサーバー内の共有フォルダへ自動転送できること。	スキャンした文書を取り扱うまでのステップ数が少なく利便性に優れているため。	検討の結果、スキャン文書の自動転送機能は必須としないため、原案のとおりとさせていただきます。
5	別添1 ハードウェア仕様一覧	38	2	2.35 カラー複合機 27.その他	各フォルダにパスワード等の設定と任意の時間設定で、自動的にスキャン文書が削除される仕組みを有すること	以下の通り記載内容の変更をお願いします。 各フォルダにパスワード等の設定が可能で、機器側で日単位でスキャン文書を自動削除する仕組みを有すること	仕様緩和による製品選択の幅が広がるため。	検討の結果、以下のとおり修正します。 「各フォルダにパスワード等の設定が可能で、スキャン文書を自動削除する仕組みを有すること」
6	別添1 ハードウェア仕様一覧	38	2	2.36 カラープリント専用機 4.給紙量	300枚×1段+650枚×1段で950枚以上あること	以下の通り記載内容の変更をお願いします。 カセット2段以上有し、総給紙容量は950枚以上であること	仕様緩和による製品選択の幅が広がるため。	検討の結果、以下のとおり修正します。 「カセットを2段以上有し、総給紙容量は950枚以上であること」
7	別添1 ハードウェア仕様一覧	38	2	2.36 カラープリント専用機 9.消費電力	スリープモード時1.0W以下、TEC値1.30kWh以下であること	以下の通り記載内容の変更をお願いします。 スリープモード時1.0W以下、TEC値2.90kWh以下であること	仕様緩和による製品選択の幅が広がるため。	検討の結果、環境、省エネルギーの観点から、原案のとおりとさせていただきます。
8	別添1 ハードウェア仕様一覧	37	2	2.35 カラー複合機 14.機械占有寸法	幅 1070×奥行 710mm以内であること	機械占有寸法を幅1070mmを1670mmへの変更をお願いいたします。	フィニッシャーは外付けの為、1670mmの占有寸法が必要となるため。	検討の結果、以下のとおり修正します。 「幅 1670×奥行 710mm以内であること」
9	調達仕様書	15	5	5.2 作業要員に求める資格等の要件	技術士(情報工学部門又は総合技術監理部門(情報工学を選択科目とする者))の資格を有する者。	提案業者の間口拡大の観点から、本項目の削除を提案いたします。	提案業者の間口を拡大することで提案の競争性を上げるため。	「いずれか」を所持していることを求めている資格の一つである技術士の資格を削除すると、逆に提案業者の間口を狭めることになるため、原案のとおりとさせていただきます。

通番	種別	頁	章	項番	仕様書(案)の記載内容	意見内容/記載変更案	意見理由	回答
10	調達仕様書	20	8	8.1.1 公的な資格や認証等の取得	品質管理体制についてISO9001:2008、ISO9001:2015のいずれか、組織としての能力成熟度についてCMMIレベル3以上の認証を受けていること。	提案業者の間口拡大の観点から、本項目の削除を提案いたします。	提案業者の間口を拡大することで提案の競争性を上げるため。	技術力のある事業者への参加機会の拡充を図るため、原案のとおりとさせていただきます。
11	調達仕様書	20	8	8.1.1 公的な資格や認証等の取得	ITサービスマネジメントシステムとしてISO/ICE20000を取得していることが望ましい。	提案業者の間口拡大の観点から、本項目の削除を提案いたします。	提案業者の間口を拡大することで提案の競争性を上げるため。	ISO/ICE20000の取得は必須ではないため、原案のとおりとさせていただきます。
12	別添1 ハードウェア仕様一覧	3	2	2.2 ファイアウォール ハードウェア詳細 1.基本機能	4.アクセスログの取得を可能とすること。	「4.アクセスログの取得を可能とすること。」の記載がありますが、「4.アクセスログだけでなくトラフィックログの取得を可能とすること。」に変更されることをご提案いたします。	NISCの「適切なログの管理による標的型攻撃対策について」の中で、内外通信について、通信元・通信先がわかるログの取得を指摘されています。アクセスログはファイアウォールにアクセスした管理者等のログかと拝察しますが、これに加えてファイアウォール上を通過するトラフィックを全て記録しておくことで証跡管理が可能になり、セキュリティ監査等に有益です。	検討の結果、以下のとおり修正します。 「アクセスログ及びトラフィックログの取得を可能とすること」
13	別添1 ハードウェア仕様一覧	3	2	2.2 ファイアウォール ハードウェア詳細 1.基本機能		「トラフィックのアプリケーションを識別する機能を有すること。」を追加することをご提案します。	昨今はHTTP(TCP80番ポート)、HTTPS(TCP443番ポート)など、ウェブブラウジングで用いられるポートを利用したアプリケーション・サービスが増加しています。例えば、掲示板・SNSを通して悪意のあるサイトへの誘い込みや、ストレージサービスなどを通しての情報漏洩など、セキュリティを脅かすポイントが数多く存在します。そこで、同じポート番号でもどのようなアプリケーション・サービスに対するトラフィックなのかを認識できる、アプリケーション識別の機能を用い、業務に関係のないトラフィックを認識・排除し、セキュリティを強化することが重要です。	検討の結果、原案のとおりとさせていただきます。
14	別添1 ハードウェア仕様一覧	3	2	2.2 ファイアウォール ハードウェア詳細 3.性能	4. IPSec VPNスルーブット(512バイトUDP パケット)は、1.bps以上であること。	「4. IPSec VPNスルーブット(512バイトUDP パケット)は、1.bps以上とすること。」との記載がありますが、数値部分の表記に誤りがあると思われます。		ご指摘のとおりですので、以下のとおり、訂正します。 「4. IPSec VPNスルーブット(512バイトUDP パケット)は、1.0G.bps以上とすること。」
15	別添1 ハードウェア仕様一覧	3	2	2.2 ファイアウォール ハードウェア詳細 3.性能		「項番4に記載された機能を全て利用した場合でも、スルーブットが劣化することがないこと。」を追加することをご提案します。	市場には機能を追加することで性能が劣化する製品があり、運用上問題となっているケースをお見かけしております。ご利用予定の機能を全て使用してもスルーブットに影響のないこと、を要件に加えることで想定外の事態を極力無くなり、安定稼働につながります。	検討の結果、項番4に記載された機能を全て利用した場合でも、スルーブットが劣化することがない製品(設定を含む)を提案する場合は加点としますので、原案のとおりとさせていただきます。
16	別添1 ハードウェア仕様一覧	3	2	2.2 ファイアウォール ハードウェア詳細 4.機能		「不正侵入検知/防御機能はリアルタイムアップデートにより防御機能が最新に保たれること。」を追加することをご提案致します。	Webフィルタリング同様、不正侵入防御においてもその機能を常に最新の状態にすることで脅威にされされる時間を極力短くすることができ、その結果セキュリティを最大限に強化することができるためです。	検討の結果、以下のとおり追記します。 「不正侵入検知/防御機能はリアルタイムアップデートにより防御機能が最新に保たれること。」

通番	種別	頁	章	項番	仕様書（案）の記載内容	意見内容／記載変更案	意見理由	回答		
17	別添1 ハードウェア仕様一覧	3~	27	2	ハードウェア仕様一覧 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.7 2.8 2.9 2.10 2.11 2.14 2.15 2.16 2.17 2.18 2.19 2.20 2.22 2.23 2.24 2.25 2.26 上記項目における「温度」	仕様書内の各項目を拝見すると温度の仕様が以下のとおり分かれております。 ・+10～+40℃の環境下で～ ・+10～+35℃の環境下で～ ・+10～+50℃の環境下で～ 同一場所に設置される装置は、環境が同一になるかと存じます。各機器により、要件を変更する場合、機種選定の幅を狭める可能性がございますので、見直しをお願いします。 今回のご要求においては、「2.24無停電電源装置」が「+10～+35℃の環境下で正常に動作できること。」となっておりますので、本要件に合わせられるのがよろしいかと考えます。	機種ごとに要件を定めることは、選定できる機器の幅が狭くなり、公平性を保つことが難しくなってしまうため。	温度については、下記で統一させていただきます。 「+10～+35℃の環境下で～」		
18	別添1 ハードウェア仕様一覧	8	14	2	15	23	ハードウェア仕様一覧 2.6 2.12 2.13 2.21 上記項目における「温度」	本項目において、仕様上に「温度」の指定がございませんが、よろしいのでしょうか。記載内容を同一にするため、以下のとおりとさせていただきますか。 「+10～+35℃の環境下で正常に動作できること。」	記載内容を統一するため。	同上
19	別添1 ハードウェア仕様一覧	3~	27	2	ハードウェア仕様一覧 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.7 2.8 2.9 2.10 2.11 2.14 2.15 2.16 2.17 2.18 2.19 2.20 2.22 2.23 2.24 2.25 2.26 上記項目における「湿度」	〇〇～〇〇%の環境下で正常に動作できること。 仕様書内の各項目を拝見すると湿度の仕様が以下のとおり分かれております。 ・20～85%の環境下で～ ・20～80%の環境下で～ 同一場所に設置される装置は、環境が同一になるかと存じます。各機器により、要件を変更する場合、機種選定の幅を狭める可能性がございますので、見直しをお願いします。 今回のご要求においては、「2.24無停電電源装置」およびサーバ群が「20～80%の環境下で正常に動作できること。」となっておりますので、本要件に合わせられるのがよろしいかと考えます。	機種ごとに要件を定めることは、選定できる機器の幅が狭くなり、公平性を保つことが難しくなってしまうため。	湿度については、下記で統一させていただきます。 「20～80%の環境下で～」		

通番	種別	頁	章	項番	仕様書（案）の記載内容	意見内容／記載変更案	意見理由	回答
20	別添1 ハードウェア仕様一覧	8 14 15 23	2	ハードウェア仕様一覧 2.6 2.12 2.13 2.21		本項目において、仕様上に「湿度」の指定がございませんが、よろしいのでしょうか。記載内容を同一にするため、以下のとおりとさせていただきます。 「20～80%の環境下で正常に動作できること。」	記載内容を統一するため。	同上
21	別添1 ハードウェア仕様一覧	29 30	2	ハードウェア仕様一覧 2.28 2.29 上記項目における「インターフェイス」	USB3.0×4ポート以上、USB2.0と合わせて6ポート以上を搭載すること	ご要求されているUSBポート数について見直しをお願いします。実際に必要なポート数およびその規格をご指定ください。6ポート利用される場合、各ポートの利用用途についてご教示ください。	必要以上の仕様要求をされる場合、選定できる機器の幅が狭くなり、公平性を保つことが難しくなるため。また、コスト高となるため。	現在使用しているPCのUSBポート数を最低限の要件とし、以下のとおり記載を修正します。 「USB3.0×2ポート以上、USB2.0と合わせて6ポート以上を搭載すること」
22	別添1 ハードウェア仕様一覧	29 ～ 35	2	ハードウェア仕様一覧 2.28 2.29 2.30 2.31 2.32 2.33 上記項目における「外寸」	〇〇(W)×〇〇(D)×〇〇(H)mm以内であること	「〇〇(W)×〇〇(D)×〇〇(H)mm程度であること」へ変更頂けないでしょうか。	機種選定の幅を広げるため。	検討の結果、「程度」という表記では、あいまいなため、原案のとおりとさせていただきます。
23	別添1 ハードウェア仕様一覧	29 ～ 35	2	ハードウェア仕様一覧 2.28 2.29 2.30 2.31 2.32 2.33 上記項目における「質量」	〇〇kg以内であること	「〇〇kg程度であること」へ変更頂けないでしょうか。	機種選定の幅を広げるため。	検討の結果、「程度」という表記では、あいまいなため、原案のとおりとさせていただきます。
24	別添1 ハードウェア仕様一覧	29 30	2	ハードウェア仕様一覧 2.28 2.29 上記項目における「環境対応」	省エネ法に対応していること。	ご要求されているCPUは、省エネ法対象外の製品（CPUの複合理論性能が1秒につき20万メガ演算以上のため）となります。	記載内容に矛盾が生じているため。	ご指摘のとおりですので、当該文言を削除します。
25	別添1 ハードウェア仕様一覧	35	2	ハードウェア仕様一覧 2.33 上記項目における「インターフェイス」	USB3.0×5ポート以上を搭載すること	ご要求されているUSBポート数について見直しをお願いします。実際に必要なポート数およびその規格をご指定ください。USB3.0を5ポート利用される場合、各ポートの利用用途についてご教示ください。	必要以上の仕様要求をされる場合、選定できる機器の幅が狭くなり、公平性を保つことが難しくなるため。また、コスト高となるため。	現在使用しているPCのUSBポート数を最低限の要件とし、以下のとおり記載を修正します。 「USB3.0×2ポート以上、USB2.0と合わせて4ポート以上を搭載すること」
26	別添1 ハードウェア仕様一覧	35	2	ハードウェア仕様一覧 2.33		「2.28省スペース型パソコン」「2.29図書業務用クライアントパソコン」において、「セキュリティチップ」の要求がございますが、本機器には記載がございません。記載内容を統一頂けたらと存じます。	記載内容を統一するため。	検討の結果、以下を追記します。 「TPM(TCG v1.2)以上搭載すること」

通番	種別	頁	章	項番	仕様書（案）の記載内容	意見内容／記載変更案	意見理由	回答
27	調達仕様書	15	5	5.2 作業要員に求める資格等の要件」	設計・開発～中略～合格していることを求めるものではない。 ・ネットワークスペシャリスト試験 ・情報セキュリティスペシャリスト試験	左記の文言に以下の内容の追記をお願い致します。「ただし、当該資格保有者等と同等の能力を有することが経歴等において明らかな者について、これを認める場合がある。」	本件に対応可能な作業員をより多くし、品質の向上を図るため。	検討の結果、経験では能力について確認が取れないため、資格を必須としますので、原案のとおりとさせていただきます。
28	別紙1 要件定義書	4	4	4.2 システム方式に関する事項	・本システムを構成する各機器に関して、それぞれの機能や設置条件を勘案し、性能や機能の低下を招かない範囲で可能な限り消費電力、発熱対策、騒音対策、職員に対する配慮（VDTを考慮した機器の選定）等、環境を保護した対策を施すこと。	VDTを考慮した機器の選定について、本調達ではディスプレイに貼る専用のフィルム等を購入する必要がありますでしょうか。必要が無い場合、仕様から削除されることをご提案いたします。	見積に影響をするため	ご指摘のとおり、専用のフィルム等を購入する必要はないため、以下の文言を追記します。 「ただし、ディスプレイへの専用フィルム等の貼り付けは必要としない。」
29	別紙1 要件定義書	4	4	4.2 システム方式に関する事項	今回調達したハードウェア/ソフトウェアにおいて、次期システムが動作する様に既存システム開発業者から必要なマニュアル及びツールの提供を受け、パラメータ設計やチューニング、構築を行うこと。	既存システム開発業者との調整については、直接調整をするのではなく貴研究所を介して調整を行うといった認識でよろしいでしょうか。また、その際の既存システム開発業者の役務費用を入札金額に含めるといった認識でよろしいでしょうか。	見積に影響をするため	ご指摘のとおりですので、以下の文言を追記します。 「なお、既存システム開発業者と調整が必要になる場合、当研究所を通し調整を行うこと。調整に係る費用も入札価格に含めること。」
30	別紙1 要件定義書	4	4	4.2 システム方式に関する事項	事務職員向けクライアントPC 機器数:24	左記の台数に対し『別添1 ハードウェア仕様一覧』のノート型パソコンが該当する場合、台数は26台と記載されています。正確な台数をご教示ください。	見積に影響をするため	「要件定義書」の「事務職員向けクライアントPC」の機器数を25に、「別添1 ハードウェア仕様一覧」の「ノート型パソコン」の台数を25に修正いたします。
31	別紙1 要件定義書	5	4	4.5.1 可用性に係る目標値		『別添1 ハードウェア仕様一覧』に明記された「ホームページ改ざん検知システムサーバ」の可用性に係る目標値の記載がありませんが対象外でしょうか。	「ホームページ改ざん検知システムサーバ」の可用性に係る目標値の記載があることが望ましいと考えます。	ご指摘のとおり、記載を追加いたします。
32	別紙1 要件定義書	14	4	4.11.3.2 ネットワーク回線の要件		通信事業者との責任分解点をご教示ください。	見積に影響をするため	ご指摘のとおり、記載を追加いたします。
33	別紙1 要件定義書	18	4	4.13.1 基本事項	・移行・導入のために必要な追加機器は、移行期間中は受託者が提供し、作業終了後に撤去する事。	NAS等の記憶装置を受託者が提供した場合は、データ消去を行い、データ消去証明書を提出することをご提案させていただきます。	情報漏洩対策のため	ご指摘のとおり、記載を追加いたします。 なお、「別紙2 納入成果物一覧」にも、「データ消去証明書」を追記します。
34	別紙1 要件定義書	20	4	4.13.2 移行手順	図書システム ●データベース構成: Oracle Database Standard Edition 2 (12.1.0.2)	Oracleのバージョンについて「少子化文献情報検索システム」、「ホームページアクセス集計管理システム」に記載されている製品と異なりますが宜しいでしょうか。	見積に影響をするため	ご指摘のとおり、記載は誤りですので、当該箇所を以下のとおり修正いたします。 「●データベース構成: Oracle Database Standard 11g (11.2.80.1.0)」

通番	種別	頁	章	項番	仕様書（案）の記載内容	意見内容／記載変更案	意見理由	回答
35	別紙1 要件定義書	33	4	4.16.6 運用作業 (13)Webフィルタリング	受託者は外部の通信先を制限するWebフィルタリングのブラックリストを更新すること。更新結果を報告書に纏めて当研究所に報告する事。	当該項目について、ブラックリストの更新のための作業期限の設定等はございますでしょうか。また、更新結果の報告の際に、特定の外部の通信先への接続の履歴の確認等は必要でしょうか。	見積に影響をするため	ブラックリストの更新作業については、都度当研究所から作業期限を指示しますが、危険度が高い等の緊急を要する場合は、迅速な対応を求める場合があります。また、ご指摘のとおり、更新結果の報告の際に特定の外部の通信先への接続の履歴の提示は必須となります。 なお、「別紙2 納入成果物一覧」に、「ブラックリスト更新結果報告書」を追記します。
36	別添1 ハードウェア仕様一覧	-	-	-	-	「省スペース型パソコン」、「図書業務用クライアントパソコン」、「ノート型パソコン」用にセキュリティワイヤーを追加されることをご提案させていただきます。	情報セキュリティ対策のため	ご提案のとおり、仕様を追加いたします。
37	別添1 ハードウェア仕様一覧	1	1	表1.1 ハードウェア一覧	30 ディスプレイ 台数:9 31 小型ディスプレイ 台数:10 32 大型ディスプレイ 台数:46	項番28 省スペース型パソコンと項番29 図書業務用クライアントパソコンの合計台数は64台ですが、左記のディスプレイの台数は65台です。ディスプレイの台数に誤りはないでしょうか。	見積に影響をするため	ディスプレイの台数に誤りはありませんが、省スペース型パソコンの台数を64台に修正いたします。図書業務用クライアントパソコンと合計すると65台になります。
38	別添1 ハードウェア仕様一覧	4	2	表2.2外部メールサーバ ハードウェア詳細	1. 実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006が208以上の能力を有するものを1個以上搭載すること	「SPECint_rate_base2006が203以上の能力を有するものを1個以上搭載すること」に緩和してほしい。	価格の低減及び製品選定の間口を広げるため	ご指摘のとおり、仕様を修正します。
39	別添1 ハードウェア仕様一覧	5	2	表2.3Webサーバ ハードウェア詳細	1. 実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006が344以上の能力を有するものを1個以上搭載すること	「SPECint_rate_base2006が328以上の能力を有するものを2個以上搭載すること」に緩和をお願いします。	価格の低減及び製品選定の間口を広げるため	ご指摘のとおり、仕様を修正します。
40	別添1 ハードウェア仕様一覧	7	2	表2.5 ファイルサーバ ハードウェア詳細	1. 実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006が344以上の能力を有するものを2個以上搭載すること	「SPECint_rate_base2006が328以上の能力を有するものを2個以上搭載すること」に緩和をお願いします。	価格の低減及び製品選定の間口を広げるため	ご指摘のとおり、仕様を修正します。
41	別添1 ハードウェア仕様一覧	10	2	表2.8 内部メールサーバ ハードウェア詳細	1. 実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006が208以上の能力を有するものを1個以上搭載すること	「SPECint_rate_base2006が203以上の能力を有するものを1個以上搭載すること」に緩和をお願いします。	価格の低減及び製品選定の間口を広げるため	ご指摘のとおり、仕様を修正します。
42	別添1 ハードウェア仕様一覧	11	2	表2.9 データベースサーバ ハードウェア詳細	1. 実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006が263以上の能力を有するものを1個以上搭載すること	「SPECint_rate_base2006が203以上の能力を有するものを1個以上搭載すること」に緩和してほしい。	価格の低減及び製品選定の間口を広げるため	ご指摘のとおり、仕様を修正します。
43	別添1 ハードウェア仕様一覧	12	2	表2.10 図書システムサーバ ハードウェア詳細	1. 実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006が208以上の能力を有するものを1個以上搭載すること	「SPECint_rate_base2006が203以上の能力を有するものを1個以上搭載すること」に緩和をお願いします。	価格の低減及び製品選定の間口を広げるため	ご指摘のとおり、仕様を修正します。
44	別添1 ハードウェア仕様一覧	13	2	表2.11 運用管理サーバ ハードウェア詳細	1. 実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006が208以上の能力を有するものを1個以上搭載すること	「SPECint_rate_base2006が203以上の能力を有するものを1個以上搭載すること」に緩和をお願いします。	価格の低減及び製品選定の間口を広げるため	ご指摘のとおり、仕様を修正します。
45	別添1 ハードウェア仕様一覧	16	2	表2.14 ログ収集サーバ ハードウェア詳細	1. 実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006が208以上の能力を有するものを1個以上搭載すること	「SPECint_rate_base2006が203以上の能力を有するものを1個以上搭載すること」に緩和をお願いします。	価格の低減及び製品選定の間口を広げるため	ご指摘のとおり、仕様を修正します。
46	別添1 ハードウェア仕様一覧	17	2	表2.15 検疫システムサーバ ハードウェア詳細	1. 実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006が344以上の能力を有するものを1個以上搭載すること	「SPECint_rate_base2006が328以上の能力を有するものを1個以上搭載すること」に緩和をお願いします。	価格の低減及び製品選定の間口を広げるため	ご指摘のとおり、仕様を修正します。

通番	種別	頁	章	項番	仕様書（案）の記載内容	意見内容／記載変更案	意見理由	回答
47	別添1 ハードウェア仕様一覧	19	2	表2.17 ファイル自動暗号化サーバ ハードウェア詳細	1. 実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006が344以上の能力を有するものを1個以上搭載すること	「SPECint_rate_base2006が328以上の能力を有するものを1個以上搭載すること」に緩和をお願いします。	価格の低減及び製品選定の間口を広げるため	ご指摘のとおり、仕様を修正します。
48	別添1 ハードウェア仕様一覧	28	2	表2.27 ラック関連機器 ハードウェア詳細	-	「ホームページ改ざん検知システムサーバ」が記載されていませんがラック搭載は必要ないでしょうか。	見積に影響をするため	ご指摘のとおり、記載の誤りであるため、「ホームページ改ざん検知システムサーバ」を追記いたします。
49	別添1 ハードウェア仕様一覧	29	2	2.28 省スペース型パソコン	-	「電源コンセント1つで、PC本体とLCDが利用可能なこと」を仕様追加されることをご提案させていただきます。	限られた電源コンセント資産を有効に使うには、コンセント数の消費を極力抑えられる仕様である事が望ましいと考えます。	ご提案のとおり、現時点での当研究所のコンセントの利用状況を踏まえ、項目「その他」として仕様を追加いたします。
50	別添1 ハードウェア仕様一覧	30	2	2.29 図書業務用クライアントパソコン	-	「電源コンセント1つで、PC本体とLCDが利用可能なこと」を仕様追加されることをご提案させていただきます。	限られた電源コンセント資産を有効に使うには、コンセント数の消費を極力抑えられる仕様である事が望ましいと考えます。	ご提案のとおり、現時点での当研究所のコンセントの利用状況を踏まえ、項目「その他」として仕様を追加いたします。
51	別添1 ハードウェア仕様一覧	35	2	2.33 ノート型パソコン	-	「ECOボタンを搭載していること(専用ボタンで省電力設定に切り替えられること) なお、省電力設定は、スタンバイモード移行でなく、ディスプレイ輝度の変更等、PC稼働中の消費電力を省電力化するものとする。」を仕様追加されることをご提案させていただきます。	環境配慮の施策として、節電対策に有効な省エネ機能を有していることが望ましいと考えます。	ご提案のとおり、本調達では環境に配慮した機器を調達しているため、以下を追記します。 「なお、省電力設定は、スタンバイモード移行でなく、ディスプレイ輝度の変更等、PC稼働中の消費電力を省電力化するものとする。」
52	別添1 ハードウェア仕様一覧	37	2	2.35 カラー複合機 表2.35 カラー複合機 ハードウェア詳細	項番14 機械占有寸法	幅1070mmを1670mmへの変更をお願いいたします。	ステイプル機能と、パンチ機能は外付けの為、1670mmの占有寸法が必要となるため。	通番8への回答に同じ。
53	別添2 ソフトウェア仕様一覧	10	-	表1.1 ソフトウェア一覧	データベースソフト	要件の内容はデータベースソフトで宜しいでしょうか。	見積に影響をするため	ご指摘のとおり、「資産管理ソフトウェア」の誤りであるため、修正いたします。
54	別添2 ソフトウェア仕様一覧	13	-	表1.1 ソフトウェア一覧	ポートの種類は40種類以上用意していること	「レポートの種類は40種類以上用意している事」で宜しいでしょうか。	見積に影響をするため	ご指摘のとおり、記載の誤りであるため、修正いたします。
55	別添6 ソフトウェア構成表	1	-	-	-	Webブラウザが表に記載されておりません。表の更新をお願いいたします。	見積に影響をするため	ご指摘のとおり、修正いたします。